

ネイチャートレイリング 打合表

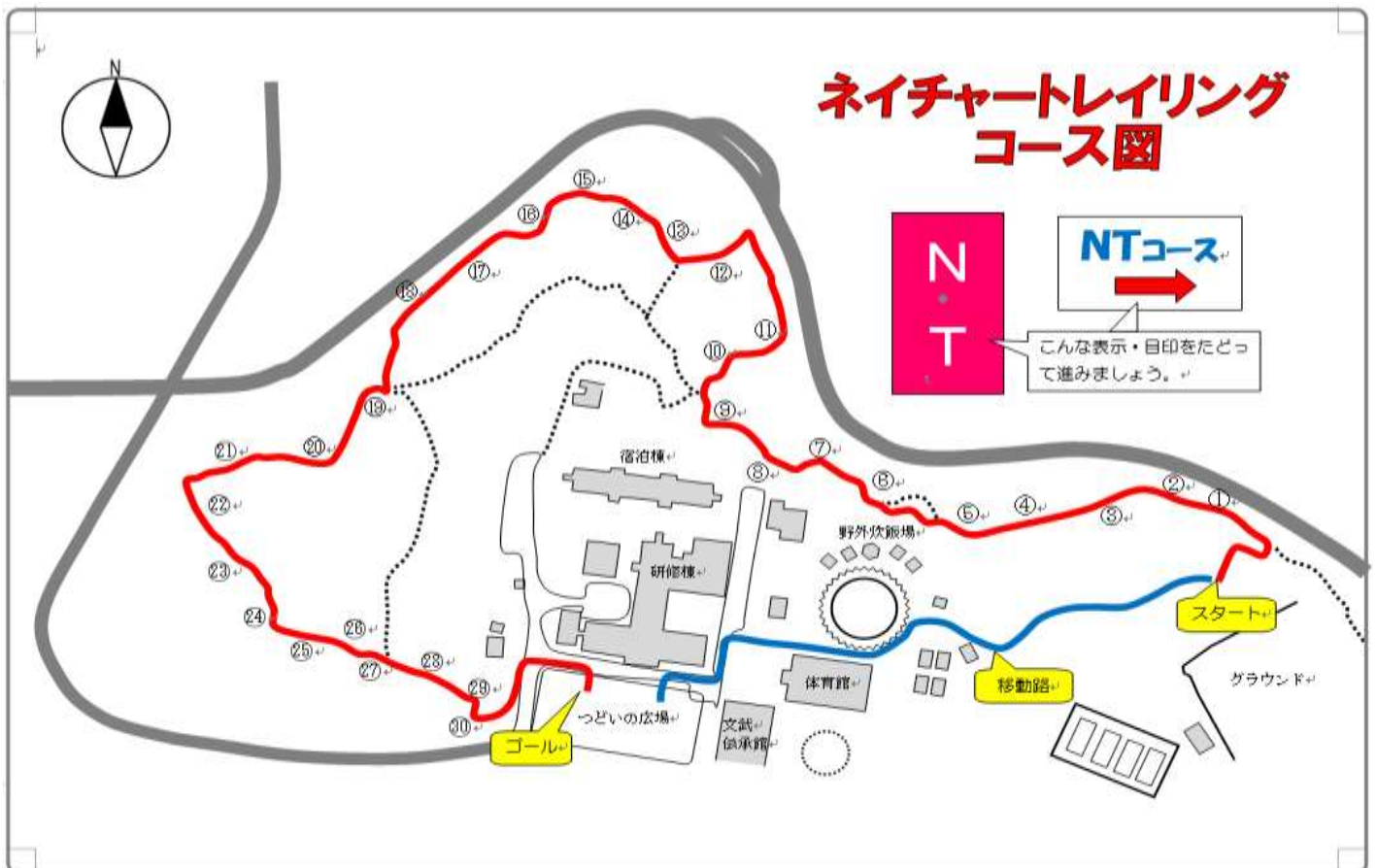
※オリエンテーリングをする時は、大自然の中に入れていただくという気持ちを忘れずに活動しましょう。

※事前に団体担当者の方がご記入ください。

①記入日		月 日 ()				
②実施日時		月 日 () 時 分 ~ 時 分		④団体担当者		
③団体名				⑤緊急時の為の携帯番号		
⑥参加者	名	班編成 (20人まで)	人班× 班	人班× 班	計	班
			人班× 班	人班× 班		
⑧活動のねらい (該当に☑)		<input type="checkbox"/> 班の仲間との協力 <input type="checkbox"/> 自然に親しむ <input type="checkbox"/> 体力向上 <input type="checkbox"/> 地図の読み方の学習 <input type="checkbox"/> 班間での競争 <input type="checkbox"/> 時間を守る その他 ()				
⑨貸出希望用具						
用具名		数	用具名		数	
記録カード (班毎に1枚)		枚	携帯用救急バッグ		個	
バインダー (班毎に1つ)		つ	コンパス (方位磁針)		個	
クリップ鉛筆 (班毎に1本)		本	無線機 (台数、番号を記入)			
ストップウォッチ (時計替わりに班毎に1個)		個	解答解説 (班毎か指導者用)		枚	
ゼッケン【赤】 (最大100枚)		枚	ゼッケン【白】 (最大100枚)		枚	
ゼッケン【黄】 (最大100枚)		枚	ゼッケン【緑】 (最大100枚)		枚	

●打合せ時記入欄 ※交流の家職員記入 (記入者)

集合時刻	集合場所	事前指導者
	つどいの広場・講堂・()	



●研修の流れ（推奨）

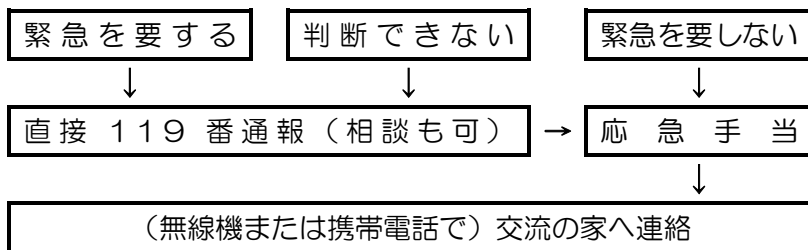
- (1) 班毎に整列して集合、ねらいの確認等
- (2) (交流の家職員から) 基本的なルール、地図の読み方や注意事項の説明
- (3) 【(1) の時でも可】
 - 用具配布、スタート時間とゴール時間・ペナルティの提示
(ペナルティの例：1分遅れたら30点減点)
 - 班で作戦会議
 - (交流の家職員から見守り引率者へ) 無線機の使い方の説明
- (4) 活動
 - 移動路を通り、スタート位置まで移動をする。
 - ゴール時間に間に合うように、見守り引率者は声かけが必要な場合有
- (5) ふりかえり(ねらい達成の確認等)
- (6) 研修終了・用具の返却
 - 野外活動出入り口で靴の土を良く落としてから所内へ入ってください。
 - 貸出用具を確認し、事務室にまとめて返却してください。
 - コースで安全上問題がある場合は、速やかに報告してください。
- (7) 【(5) の時でも可】 結果発表

●注意事項

- (1) 必ず、実施前に健康状態を把握しておいてください。
- (2) 研修にふさわしい服装及び携行品は、次のとおりです。

長袖、長ズボン、帽子、運動靴、水筒、リュックサック(タオル、雨具)、腕時計(グループ毎に1つ)
【持ち物や服装は、活動のねらいや季節・天候に応じて調節しましょう！】

(3) 事故発生の場合



交流の家事務室
TEL (0854) 86-0319



●無線機の使い方 (チャンネルはNO.1設定)

- (1) 公共の電波を利用します。多用は控え、内容は簡潔にお願いします。
 - 電源音量スイッチを回し、電源を入れて音量を合わせます。
 - 通話ボタンを押しながら伝えます。(例：交流の家事務室に伝えるとき)
「こちら【団体名・名前】です。【交流の家事務室】 応答願います。」
 - 返答があってから要件を伝えます。
 - 相手の応答を求めるときは、語尾に「どうぞ。」をつけて伝えます。
 - 交信を終えるときには、「以上で交信を終わります。」などと伝えてください。
- (2) 電波が届きにくい場合は、携帯電話の利用をお勧めします。
 - 団体間での交信が必要な場合、交流の家事務室が中継することもできます。
- (3) 同時に送受信ができないので、交互に発信してください。
- (4) 交流の家職員から無線機の使い方の説明を受けてください。(使用者全員)
- (5) 返却時は無線機の電源をOFFにしてください。
また、ケースのひもはケース内に入れてください。(右図参照)

